

後期高齢支援システム等標準化検討会 検討・課題一覧

後期高齢支援システム標準化検討会

第4回 市区町村WT

2022年12月8日 【資料2】別紙1

令和4年12月1日 現在

| No. | 対応状況 | 発生日 | 起票元 | 資料 | 懸念・課題 | 状況・回答 | 調整担当 | 期限 | 完了日 | 備考 |
|-----|------|-------------|------------|---------|--|---|------|---------------------------------|-----|---|
| 3 | 仕掛 | R. 4. 2. 14 | 第2回 市区町村WT | その他 | 第1回WTにて議題にあがった葬祭費の支給に関する広域連合への確認ができていれば結果を教えてください。 (1広域のみ葬祭費の支給を広域標準システムに機能がないと説明して市区町村でシステム改修を含めて実施を依頼している広域連合がある。この広域連合に後期高齢支援システムで標準仕様書に要件記載しない場合、カスタマイズによる機能追加はできなくなることにについて意見を聞いてほしいと依頼があった) | 3月3日に開催される広域連合向けの広域標準システムに関する説明会内で自治体標準化についても説明を行う。当該資料内で影響内容の1つとして広域連合向けに説明を実施済。(全広域連合向け) 当日、該当の広域連合から質疑等はなし。 【7/26状況更新】 全国意見照会で広域連合から葬祭費を広域連合で実施することについて対応が困難との強い意見があったことを受け、東京広域向けに資料を作成し、ヒアリングを実施。提示した対応案とした場合に広域連合での運用実施可否についてご連絡をいただくこととした。 ただし、対応する場合、少なからず広域標準システムの機能開発が必要となることから当該対応案での対応要否について厚労省にも並行して確認中。 【8/1状況更新】 ベンダ分科会、市区町村WTにおいて、現状、標準仕様の対象外とはするが対応方法については継続協議とするという扱いとさせていただいた。 | 事務局 | R. 4. 8. 31 → R. 5. 3. 31 | | 広域標準システムで葬祭費の支給金額について初期値を変更することは可能だが、市区町村ごとに初期値を設定する機能はない。 東京広域としては、システムの実装を広域、市区町村どちらで実施するかはさておき、支給事務は市区町村ごとそのままとすることを希望している。 |
| 6 | 仕掛 | R. 4. 2. 14 | 第1回 市区町村WT | 機能・帳票要件 | 文字情報基盤の過渡期における機能要件について整理する。 | 広域標準システムの次期システムの対応内容等が決定し次第、その内容を踏まえて検討する。 【7/26状況更新】 デジタル庁の横並び方針においても整理はされないとなったことも踏まえ、標準仕様書1.0版では要件などの記載は行わないこととした。 | 事務局 | 未定 | | 文字の取り扱いについてはデジタル庁における共通方針が未決定であることも踏まえ、時期については「未定」としている。 |
| 8 | 未着手 | R. 4. 2. 14 | 第1回 検討会 | 機能・帳票要件 | 引っ越しワンストップに関する機能要件を反映する。 | 引っ越しワンストップに関する制度内容、要件が判明し次第反映する。 【7/26状況更新】 デジタル庁の横並び方針においても整理はされないとなったことも踏まえ、標準仕様書1.0版では要件などの記載は行わないこととした。 | 事務局 | 未定 | | まず、後期高齢としてどこまでをサービスの要件にするのか、住記との連携要件はどうするかなどの要件が定まらなないと機能要件に落とせないため、時期については「未定」としている。 |
| 9 | 未着手 | R. 4. 2. 14 | 第1回 市区町村WT | 機能・帳票要件 | マイナポータルぴったりサービスへの対応について制度要件を含め対応する手続きが整理された場合、機能要件に反映する。 | 自治体へのヒアリングの結果、以下の3件が対象候補として挙げられている。 ・「納付方法変更の申請」 ・「振替口座の登録申請」 ・「納付証明書の発行受付」 【7/26状況更新】 制度要件の整理なども行われていないことも踏まえ、標準仕様書1.0版では要件などの記載は行わないこととした。 | 事務局 | 未定 | | まず、後期高齢としてどの手続きを対象とするのか等の要件が定まらなないと機能要件に落とせないため、時期については「未定」としている。 |
| 11 | 仕掛 | R. 4. 8. 29 | 第3回 検討会 | 機能・帳票要件 | 意見照会の結果、少数意見として取り込まないと判断した機能要件等の精査を行う。(標準仕様書に記載のない機能はホワイトリスト的な扱いとなり、実装ができないため) | | 事務局 | R5.12.27 | | |

| No. | 対応状況 | 発生日 | 起票元 | 資料 | 懸案・課題 | 状況・回答 | 調整担当 | 期限 | 完了日 | 備考 |
|-----|------|-------------|---------|---------|---|-------|------|----------|-----|----|
| 12 | 仕掛 | R. 4. 8. 29 | 第3回 検討会 | 機能・帳票要件 | DV加害者情報の取込について取込が必要な情報とするのかどうかを検討する。 | | 事務局 | 未定 | | |
| 13 | 仕掛 | R. 4. 8. 29 | 第3回 検討会 | 機能・帳票要件 | 口座振替による請求情報先を管理する取り纏め店情報の管理について後期高齢単体で共通機能として規定するかを検討する。 | | 事務局 | R5.12.27 | | |
| 14 | 仕掛 | R. 4. 8. 29 | 第3回 検討会 | 機能・帳票要件 | 未登録外字の機能上の考慮について現状のデジタル庁の整理では、新たな外字は発生しないとされているため、当該機能の考慮上の要否について検討する。 | | 事務局 | R5.12.27 | | |
| 15 | 仕掛 | R. 4. 8. 29 | 第3回 検討会 | 機能・帳票要件 | 公金口座の自動取得、自動照会機能の「実装必須」への変更を行うかどうかについて自動取得、自動照会が必須事務運用として規定される場合、それを受けて見直しを行う。 | | 事務局 | R5.12.27 | | |
| 16 | 仕掛 | R. 4. 8. 29 | 第3回 検討会 | その他 | デジタル庁の整理する地方公共団体の基幹業務システムの共通機能に関する標準仕様書【第1.0版】への対応。現在、0.8版で意見照会されているものについて意見照会結果を踏まえて、1.0版に見直された場合、その見直し内容と同期をとって標準仕様書に必要な事項を反映（または共通要件で規定されたものと重複した場合、削除する）を行う必要がある。 | | 事務局 | R5.12.27 | | |
| 17 | 未着手 | R. 4. 8. 29 | 第3回 検討会 | その他 | データ要件、連携要件の【第1.0版】への対応。1.0版の内容を踏まえて抜け漏れがないか、また、標準仕様書側に戻すべきものがないかを確認する。 | | 事務局 | 未定 | | |
| 18 | 仕掛 | R. 4. 8. 29 | 第3回 検討会 | 帳票レイアウト | ユニバーサルデザイン対応した帳票レイアウトの検討を行う。 | | 事務局 | R5.12.27 | | |
| 19 | 仕掛 | R. 4. 8. 29 | 第3回 検討会 | 帳票レイアウト | ハガキ形式のレイアウトへの対応が必要な帳票を選定し、レイアウトの検討を行う。 <意見照会でハガキ形式のニーズがあったもの> 納付額証明書 督促状兼納付書 口座振替不能通知 | | 事務局 | R5.12.27 | | |
| 20 | 仕掛 | R. 4. 8. 29 | 第3回 検討会 | 帳票レイアウト | ユニバーサルデザイン対応した帳票レイアウトの規定の検討とあわせて帳票の文字フォントを大きくしたデザインの検討を行う。（宛名の領域もあわせて検討する） | | 事務局 | R5.12.27 | | |
| 21 | 仕掛 | R. 4. 8. 29 | 第3回 検討会 | 帳票レイアウト | 異なる帳票様式を一体型にした帳票レイアウトの検討を行う。 <候補> 口座振替不能通知と納付書 還付充当通知と還付請求書 分納誓約書と分納承認連絡書 | | 事務局 | R5.12.27 | | |